

【2025 年 8 月 8 日】

＜大田0時祭り開幕式＞

当日、新千歳空港にて落雷が発生し、飛行機の出発が約1時間 30 分遅延したことに伴い、仁川空港への到着も当初の予定時刻を大幅に遅延した。その後、バスにより移動したが交通渋滞も重なったため、21時からの0時祭りイベント・開幕式の視察は行わず、8月10日に大田駅特設ステージ付近において0時祭り及び関連イベントの視察を行うこととした。

【2025 年 8 月 9 日】

＜青年訪問団大学間交流及び韓南大学校学内視察＞

市長訪問団とともに韓南大学校を訪問。札幌市と大田広域市との姉妹都市関係を契機として、2025 年2月に韓南(ハンナム)大学校と連携協定を結んだ北星学園大学の学生 10 人が青年訪問団として同大学校を訪問して行う交流事業に参加した。

韓南大学校のイ・スン Chol 総長から歓迎の辞を受け、北星学園大学の中村和彦学長、秋元市長の挨拶に続き、長内団長からは「互いの文化に触れ、互いに刺激しあい、互いに価値を尊重し合う中で、理解が深まり、多くの学びや友情が育まれることを願っており、未来に繋がる交流の場に立ち会えたことを大変嬉しく感じる。」と挨拶を述べ、今後も韓南大学校と北星学園大学、大田広域市と札幌市の友好的な交流が発展していくようお願いをした。

その後、2024 年 12 月に完成した韓南大学校学内のキャンパス革新パークに移動し視察を行った。当施設は学内に都市先端産業団地を造成し、企業入居スペース、創業支援施設、住居・文化施設などを複合開発し、政府の産学研(産業界、学界、研究分野)協力事業及び企業力量強化事業などを集中させることで大学を地域革新成長の拠点として育成していくもので、実際に入居している企業からの話も聞きながら、最先端の施設を見学した。





<姉妹友好都市全体歓迎昼食会>

大田0時祭りに参加する大田広域市の姉妹友好都市の関係者を集めた歓迎昼食会に市長訪問団等とともに参加した。

来賓として秋元市長に続き長内団長が紹介され、イ・ジャンウ大田広域市長、チョ・ウォンフィ議長、秋元市長の挨拶ののち、イ・ジャンウ大田広域市長による乾杯により盛大に昼食会が催された。



<札幌市・大田広域市姉妹都市提携 15 周年記念経済セミナー>

韓国・大田広域市との姉妹都市提携 15 周年記念事業のひとつとして、札幌市と大田広域市の共催により、現地で、両市の IT 関連産業における経済交流の促進を目的とした経済セミナー・ビジネス交流会が開催され、視察を行った。

経済セミナーでは、札幌の IT 企業の韓国におけるビジネスチャンスの拡大と韓国企業の札幌への誘致促進を目指し、秋元市長による札幌市のビジネス環境の紹介に続き、北海道大学大学院情報科学研究院の川村教授をはじめとした3名の有

識者から、札幌市における IT 関連産業の現状や今後の展望について講演が行われた。



【2025 年 8 月 10 日】

＜チョ・ウォンフィ大田広域市議長表敬訪問及び昼食会＞

チョ・ウォンフィ大田広域市議長及び大田広域市議会議員5名へ表敬訪問を行った。チョ・ウォンフィ大田広域市議長から歓迎の挨拶を受け、長内団長からは「12名の札幌市議会議員が大田広域市を訪問させていただき、皆さまと一緒に、両市の姉妹都市提携 15 周年をお祝いすることができますことを大変嬉しく感じております。今回の訪問で予定している行事への参加や視察を通して、より多くの大田広域市の皆さまと交流を深め、両市の絆がより強いものになることを期待しております。」と述べ、その後、意見交換が行われた。

続いて議場を見学したのち、大田広域市議会主催の昼食会に参加し、今後の両市議会の更なる友好と発展を確かめあった。





<大田ハンファ生命ボールパーク視察>

KBO(韓国野球委員会)リーグに所属する韓国プロ野球チームであるハンファ・イーグルスの新たな拠点となるハンファ生命ボールパークが、3年に渡る工事を経て造成された。韓国初の左右非対称球場で、ライトのポールから右中間にはモンスターウォールと呼ばれる高さ 8m の壁があり、ガラス張りの外野フェンスのスタンド側にはホーム、ビジター両チームのブルペンが集約され、上下の二層構造になっている。また、観客席の三塁側スタンド後方にはインフィニティプールが設置されるなど多様な観戦スタイルが可能となっている。

大田広域市の新たなスポーツ・文化のランドマークに位置付けられる見込みであり、ロッカールームやミーティングルーム、家族ルーム、室内練習場など、チームと選手が野球に専念できるよう考えて設置された普段見ることができない最先端の球場施設を視察することができた。





<「大田0時祭り」姉妹友好都市公演鑑賞(青年訪問団よさこい演舞)>

大田広域市の姉妹都市・友好都市が伝統舞踊等を披露し、札幌市は中国の合肥市、武漢市に次いで3番目に登場した。北星学園大学の学生が熱気あふれるよさこい演舞を披露し会場を盛り上げ、演舞終了後には秋元市長、長内団長がステージ上に呼ばれ、学生とともに札幌市の魅力と大田広域市との友好関係を PR した。

なお、公演鑑賞の前には、0 時祭りの各展示を視察した。

